研究課題名	欧米諸国における肺切除後のドレーン管理に関するリアルワール ドデータ登録
	Real world data registry on drain management in Western
	countries post lung resection
研究期間	実施許可日 ~ 2025年 10月 31日
研究の対象	2023 年 12 月~2024 年 10 月の間に広島大学病院呼吸器外科
	および共同研究機関(Guy's Hospital、 University of Virginia School of Medicine)で肺切除による治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的:周術期における胸腔ドレーン管理の実態を明らかにし
	て、術後合併症との関係を明らかとすることです。
	研究の方法:研究対象者の診療録(カルテ)内にあるデータを使用します。
研究に用いる試料・ 情報の種類	情報:年齢、性別、病歴、手術方法、ドレーン管理方法、術後経過、 呼吸機能検査結果、画像検査結果等
   外部への試料・情報	Guy's Hospital(英国)への情報提供は、パスワード設定された
の提供	エクセルファイルを電子的配信により送付することで行います。
- 5/2 1/ 1	本研究に関わる解析業務は情報提供先の施設もしくは当施設で行
	います。
	外国における個人情報の保護に関する制度は以下から参照するこ
	とが出来ます。 https://www.ppc.go.jp/enforcement/infopro
	vision/laws/
利用または提供を	本学における実施許可日
開始する予定日	
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人
	を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたの
	ものか分からないようにして研究に用います。
	対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者
	広島大学病院 呼吸器外科 教授 岡田守人
	研究機関の長
	広島大学理事 田中純子
	研究代表者
	Guy's Hospital MD, PhD, FRCS Andrea Bille
L	

## 共同研究機関

Schar Cancer Institute, Inova Health Systems, University of Virginia School of Medicine MD Kei Suzuki

## その他

研究への利用を辞退する場合の連絡 先・お問合せ先 研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 呼吸器外科科

担当者:見前隆洋

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号: 082-257-5869